

平成29年度 環境保全活動実施報告【関東地区】

(1)実施日	平成29年 9月29日(金)
(2)実施場所	入間川 (埼玉県飯能市)
(3)参加者	11名 (7名+事務局4名) 来年度からの本格的な活動に向けて試験的に本部と共同して実施
(4)協力	入間漁業協同組合、飯能市エコツーリズム推進協議会、飯能市
(5)活動内容	<p>入間川では外来種(主にコクチバス)が増殖し、在来魚類を食害し河川の生態系に深刻な影響を与えており、漁協が駆除活動を行っているが、約10年前よりこの駆除活動をエコツアーとして体験できる。</p> <p>当活動も、漁協の方の指導のもと、刺し網、地引網、投網を用いて駆除の実体験を行った。実際に網を仕掛け、また川岸に隠れていることもあるため、竹など長い棒を使い、水面を叩くなどして、刺し網におびき寄せる。</p> <p>一番大きいもので、約400g、約30cm(2年)のコクチバスを捕獲するなど、短時間(90分)にもかかわらず5匹ほどが捕獲できた。</p> <p><背景> 約30年前にできた埼玉県西部にある人工のダム湖の名栗湖に、外来魚(オクチバス、コクチバス)※の密放流が多量に、しかもエサも一緒に放流するなど手の込んだ組織的な密放流がされ、そこで孵った稚魚が、入間川下流(飯能や川越まで)まで下りてきて増殖している。</p> <p>※特定外来生物とは外来種のなかでもとくに日本固有の生態系に影響を与えるものを環境省が定め、その持ち込みや移動を外来生物法により厳しく制限している生物種で、共に指定されている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>刺し網を仕掛ける様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>川岸に隠れているバスをおびき寄せる</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>刺し網にかかったコクチバス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>使用した網の清掃</p> </div> </div>
(6)スケジュール	<p>08:40 飯能駅集合(現地までバスで移動)</p> <p>09:00～ 林業センター到着後、オリエンテーション・着替え</p> <p>09:45～ 現場へ移動後、作業開始(地元関係者と共に、実際に網を仕掛ける)</p> <p>11:15～ 岸辺で昼食(釣ったバスのから揚げ、漁協の方にご用意いただいた川魚の塩焼きなど)</p>

	<p>11:45～ 仕掛けておいた網を回収しながら捕獲。回収した網の清掃（からまった枯葉などを取る）</p> <p>12:30～ 林業センターに戻り、着替え・まとめ</p> <p>13:10～ 地元の五十嵐酒造の酒蔵見学（徒歩で移動）</p> <p>14:00～ 飯能駅まで徒歩で移動</p> <p>14:20 飯能駅で解散</p>
(7)参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に胴長を着用し、川に入り網をしかけるなど普段できないことを楽しみながら体験することができた。 ・捕獲したのは5匹ほどであったが、川に入ると稚魚が辺りにたくさん生息しており、強い繁殖力を目にした。 ・前日に雨が降った影響もあるというが、水中が見えるほどの透明度であり、驚いた。
(8)その他情報	<p>飯能市は、2004年に環境省エコツーリズム推進モデル地区の指定を受け、身近にある自然や地域の人々の生活文化などを資源として、エコツーリズムの推進に取り組んでいる。2009年には、エコツーリズム推進の基本的枠組みを定めた「飯能市エコツーリズム推進全体構想」が全国で第1号として認定された。</p> <p>都心から約1時間という距離でありながら自然を感じられる場所として、エコツーリズムによって地元の自然を保全し、地域文化を継承しながら、これら資源を有効に活用し、多くの人に心の豊かさと感動を与える機会を提供し、そこに暮らす人々が地域の魅力を再発見し、地域の活力につなげるエコツーリズムを積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、飯能市には、北欧童話のムーミンの世界をモチーフにした「あけぼの子ども森公園」があるが、森や湖があり自然と共生する世界観が同じ街として、2018年秋より順次開業するムーミンのテーマパークの建設地に選ばれた。</p> <p><飯能市のエコツーリズム> http://hanno-eco.com/site0004/torikumi/suishinkyougikai/zenntaikousou.html <エコツーリズムとは（環境省ウェブサイト）> https://www.env.go.jp/nature/ecotourism/try-ecotourism/about/index.html</p> <p>五十嵐酒造は、明治30年創業の飯能市に蔵を構える酒蔵。大型バスでの来場見学も受付ており、時間も要望に応じて対応可能。時期を変えて見学に来るリピーターもいるとのこと。</p> <p><五十嵐酒造> http://www.snw.co.jp/~iga_s/</p>